

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	新幹線・まちづくり課
会議名 (審議会等名)	第1回嬉野市地域公共交通活性化協議会・嬉野市地域公共交通会議	
開催日時	令和6年6月23日(月) 10:00~11:00	
開催場所	嬉野市役所 嬉野庁舎 3-1 会議室	
会議の公開の可否	☑ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 1人
公開不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	馬場副会長、北川委員、西委員、眞崎委員、宮崎委員、宮崎委員、西島委員、桂原委員、山口委員、吉住委員、松尾委員、山本委員、桑原委員、草野委員、太田委員、古賀委員、※長本委員(代理:中野)
	事務局	新幹線・まちづくり課長、副課長、主事 株建設技術研究所 佐藤
	その他	佐賀県交通政策課 長本オブザーバー(代理:中野) 九州運輸局佐賀運輸支局 牟田オブザーバー 九州運輸局佐賀運輸支局 椎葉オブザーバー
会議の議題	別紙のとおり	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度嬉野市地域公共交通活性化協議会決算書について ・ 令和8年度嬉野市地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について ・ 嬉野市予約型乗合タクシーについて ・ 路線バス牛の岳線の廃止について ・ 路線バスJR嬉野線の一部区間廃止について ・ 令和7年度の事業計画及びスケジュールについて ・ 佐賀県バス・タクシー・トラック・自動車整備合同企業説明会チラシ (佐賀運輸支局資料) ・ タクシー迎車料金及び時間指定予約料金設定のお知らせ (再耕庵タクシー資料) 	
審議等の内容	別紙のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	新幹線・まちづくり課
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・嬉野市地域公共交通活性化協議会 (1) 令和6年度嬉野市地域公共交通活性化協議会決算認定について (2) 令和8年度嬉野市地域内フィーダー系統確保維持計画 <ul style="list-style-type: none"> <乗合タクシー春日線・大野原線計画> (案) の認定について ・嬉野市地域公共交通会議 (3) 嬉野市予約型乗合タクシーについて (4) 路線バス牛の岳線の廃止について (5) 路線バスJR嬉野線の一部区間廃止について (6) 令和7年度の事業計画及びスケジュールについて 		
内 容	<p>事務局により開会。 下記審議経過のとおり審議がなされた。</p>		
審議経過	事務局	1. 開会 事務局により開会。	
		2. あいさつ 副会長あいさつ。	
	事務局	3. 嬉野市地域公共交通活性化協議会 (1) 令和6年度嬉野市地域公共交通活性化協議会決算認定について 事務局より案が示され、質疑等はなく、賛成多数で承認された。	
	事務局	(2) 令和8年度嬉野市地域内フィーダー系統確保維持計画<乗合 タクシー春日線・大野原線計画> (案) の認定について 事務局より案が示され、質疑等はなく、賛成多数で承認された。	
	事務局	4. 嬉野市地域公共交通会議 (3) 嬉野市予約型乗合タクシーについて 事務局より案が示され、質疑等はなく、賛成多数で承認された。	

事務局	<p>(4) 路線バス牛の岳線の廃止について</p> <p>事務局より案が示され、質疑等はなく、賛成多数で承認された。</p>
事務局	<p>(5) 路線バス J R 嬉野線の一部区間廃止について</p> <p>事務局より資料に沿って報告がなされた。</p> <p>委員から以下のとおり質疑がなされ、事務局より回答を行った。</p>
委員	<p>東彼杵町の補助金カットの表明により、一部区間が廃止されることだが、今後、嬉野市・武雄市が補助金カットを表明し、牛の岳線と同様に廃止となる可能性があるのか。</p>
事務局	<p>現状、JR嬉野線は武雄高校、嬉野高校への通学に加え移動手段を持たない方に必要な路線として認識しているため、現段階では、補助金カットという選択肢はない。ただし、牛の岳線のように明らかに利用が低迷するような状態になるようであれば、武雄市と協議のうえ、代替交通について検討する可能性もある。</p>
委員	<p>牛の岳線は、廃止に伴い代替交通が導入されることであるが、JR嬉野線の一部区間廃止については、どのような検討をされているのか。</p>
事務局	<p>次の報告事項（資料5）令和7年度の事業計画及びスケジュールにて、一部区間廃止の代替交通も含めてご説明させていただきたい。</p>
事務局	<p>(6) 令和7年度の事業計画及びスケジュールにて</p> <p>事務局より資料に沿って報告がなされた。</p> <p>委員から以下のとおり質疑がなされ、事務局より回答を行った。</p>
委員	<p>乗合タクシー大野原線の見直しに向けた検討とあるが、協議会の (2) 令和8年度嬉野市地域内フィーダー系統確保維持計画<乗合タクシー春日線・大野原線計画>（案）の認定についてで、国庫補助要件である一便あたりの乗車率2.0以上を目指されるということであり、ぜひ達成していただきたいところではあるが、実際に意見交換会等を行い、見直しを行うことで、乗車率2.0以上を達成できるニーズ等はあるのか。</p>

	<p>事務局</p> <p>委員</p> <p>会長</p> <p>オブザーバー 牟田氏</p> <p>委員 山本氏</p> <p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>先日、沿線地区等にて意見交換を行った。意見交換会の中では、フリー乗降等であれば一定の利用が見込めるとの意見をいただいている。そういった意見を踏まえた路線再編を行い、乗車率2.0を目指したいと考える。</p> <p>意見交換会等で、実際の利用者の意見だけではなく、潜在的な利用者に対して、どうやったら利用してもらおうかといったところを考えていただければと思う。</p> <p>貴重なご意見いただき感謝申し上げます。</p> <p>5. その他</p> <p>資料に沿って、合同企業説明会の説明とともに、委員各位へ合同企業説明会への案内を依頼</p> <p>資料に沿って、令和7年8月より迎車料金、予約料金をいただくことになった旨を説明</p> <p>6. 質疑応答・意見交換</p> <p>質疑及び意見交換なし</p> <p>7. 閉会</p> <p>事務局により閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
その他	<p>嬉野市地域公共交通活性化協議会の会長は協議会規約第5条第2項により、嬉野市副市長をもって充てることとなっているが、欠席に伴い協議会規約第6条2項により副会長である、建設部長が議長を務めた。</p>	